



マスコットキャラクター
EMMA(エマ)ちゃん

2020年3月期 第1四半期 決算説明資料



株式会社 EMシステムズ

EM SYSTEMS CO ., LTD.

(東証一部:4820)

- I. 『2020年3月期 第1四半期 決算概況』
 - i. 決算ハイライト
 - ii. 連結業績推移／会計年度別
 - iii. 貸借対照表サマリー
 - iv. セグメント別 売上高／営業利益
 - v. セグメント別 売上高内訳
 - vi. 調剤システム事業（四半期別/Moving Annual Total）
 - vii. 医科システム事業（四半期別/Moving Annual Total）
 - viii. 当社シェアならびにお客様数

- II. 『事業の状況と今後の事業計画』
 - i. 事業環境
 - ii. 上半期施策
 - iii. 今後の見通し（連結業績）
 - iv. 株主還元
 - v. 共通情報システム基盤
 - vi. 「MAPsシリーズ」 ポジショニング・ステートメント

I . i .決算ハイライト

2020年3月期 第1四半期 連結業績

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	前年同期比
売上高	3,192 百万円	3,284 百万円	2.9%
営業利益	684 百万円	544 百万円	△20.5%
経常利益	846 百万円	708 百万円	△16.3%
当期純利益	569 百万円	471 百万円	△17.1%

2020年3月期 第1四半期 トピックス

- 2019年5月15日 薬局向け業務支援システム MAPs for PHARMACY の記者発表を実施
- 5月からグローリー株式会社との協業で、処方箋情報の入力作業を自動化するシステムの開発を開始
- 介護/福祉事業の売上高/粗利とも当初計画を上回る。前期に実施したM&Aが、大きく業績に貢献
- HW提供方法変更による初期費用の減少及び大手チェーン店獲得によるRecepty NEXTの販売件数の大幅な増加（対前年同期比 51.8%増加 135件→205件）
- 九州北部地区を中心に、クリニック、薬局向けビジネスを展開している株式会社ポップ・クリエイションの株式を7月1日に取得（完全子会社化）。
- ストック売上の順調な増加（調剤・医科セグメント）

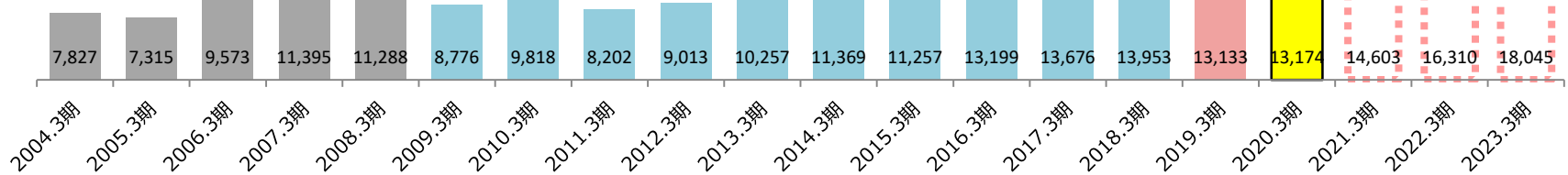
I. ii. 連結業績推移／会計年度別(単位:百万円)



2020.3以降は計画値

売上高

(百万円)
年/3月期

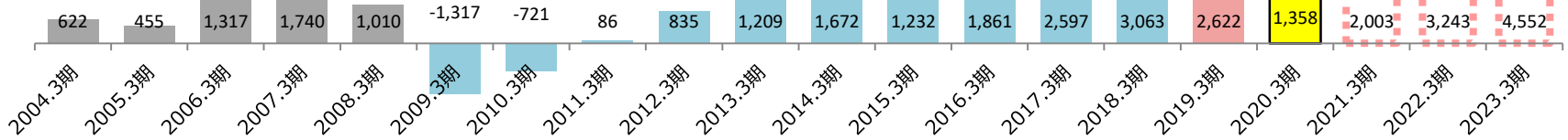


営業利益

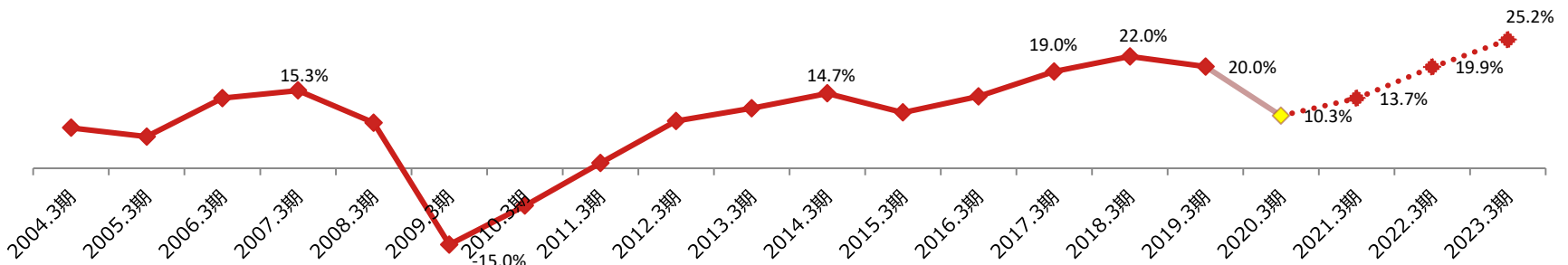
(百万円)
年/3月期

営業利益2019.3期(通期)と2020.3期(通期)減少の主な要因

- (1) ハードウェアの提供方法変更 粗利率減少 $\Delta 198$ 百万円
- (2) " " 販売単価減少 $\Delta 176$ 百万円
- (3) 製造原価増加 $\Delta 512$ 百万円(内減価償却費 $\Delta 324$ 百万円)
- (4) 販管費増加 $\Delta 344$ 百万円(内マーケティング費 $\Delta 233$ 百万円)



営業利益率



I . iii . 貸借対照表サマリー(単位:百万円)

	2019年3月期	2019年3月期 第1四半期末	増減額	増減比
資産の部	22,351	21,968	△382	△1.7%
流動資産	10,930	10,469	△460	△4.2%
固定資産	11,421	11,498	77	0.7%
有形固定資産	1,676	1,669	△6	△0.4%
無形固定資産	1,930	2,101	171	8.9%
投資その他の資産	7,814	7,727	△86	△1.1%
負債の部	5,733	5,294	△438	△7.6%
流動負債	3,665	3,377	△287	△7.8%
固定負債	2,067	1,916	△150	△7.3%
純資産の部	16,618	16,673	55	0.3%
株主資本	16,536	16,590	54	0.3%
その他の包括利益 累計額合計	△46	△37	9	△20.4%
新株予約権	128	120	△8	△6.7%

主な増減額

現金及び預金 △ 256 百万円

受取手形及び売掛金 △ 289 百万円

ソフトウェア仮勘定 230 百万円

のれん △ 37 百万円

ソフトウェア △ 21 百万円

未払法人税 △ 276 百万円

支払手形及び買掛金 △ 234 百万円

預り金 155 百万円

前受収益 124 百万円

I . iv . セグメント別 売上高／営業利益

	(百万円)							
	2019年3月期 第1四半期		2020年3月期			第1四半期		
	売上高	営業利益	売上高			営業利益		
			実績	増減額	増減率	実績	増減額	増減率
調剤システム事業	2,540	658	2,458	△81	△3.2%	487	△170	△26.0%
医科システム事業	424	38	416	△7	△1.9%	59	20	52.7%
その他の事業	255	△ 11	436	181	71.1%	16	28	-

※セグメント別の売上高及び営業利益又は営業損失は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

- ✓調剤システム事業・・・ハードウェア提供方法の変更にもなう初期売上及び粗利の減少による減収減益。
- ✓医科システム事業・・・MRNのお客様数が着実に増加。それに伴う課金売上げも順調に増加。
- ✓その他の事業・・・・・・介護/福祉事業の売上高/粗利とも当初計画を上回る。前期に実施したM&Aが、大きく業績に貢献。

I. v. セグメント別 売上高内訳

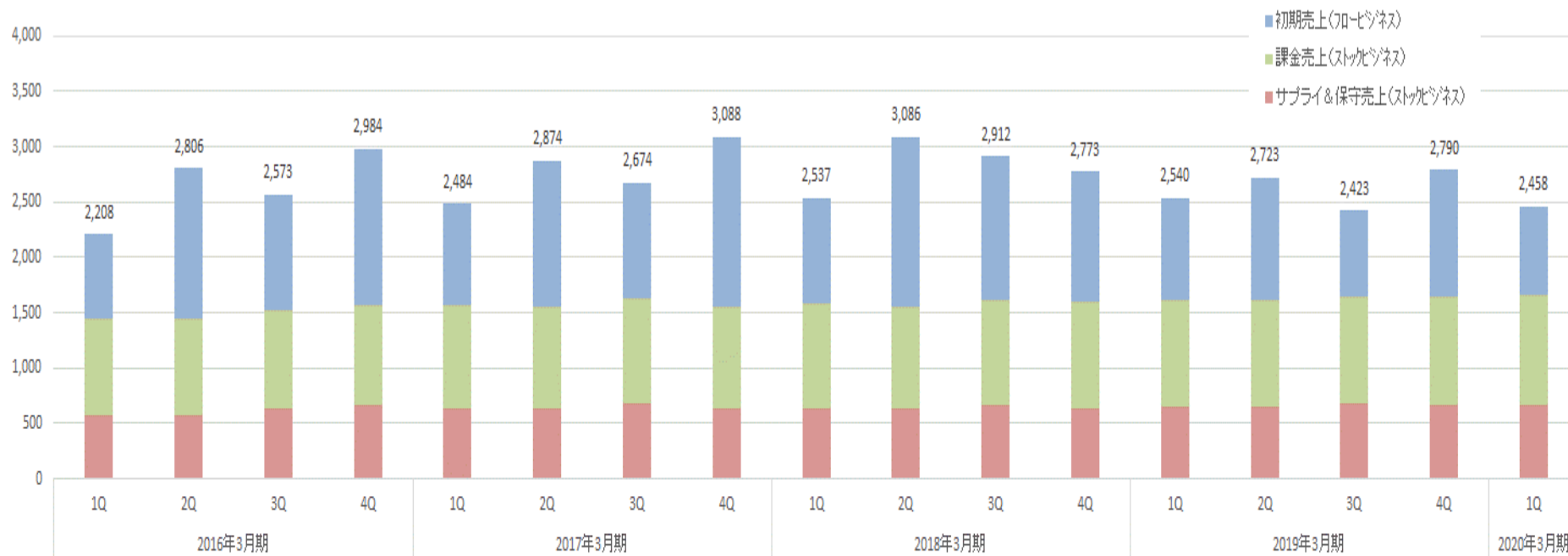
(百万円)

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	増減額 (前期比)	増減率 (前期比)
売上高	3,192	3,284	91	2.9%増
調剤システム事業	2,540	2,458	△81	3.2%減
(内 初期売上)	918	801	△116	12.7%減
(内 課金売上)	969	989	19	2.0%増
(内 サプライ売上)	500	504	4	0.9%増
(内 保守売上)	151	162	10	7.1%増
医科システム事業	424	416	△7	1.9%減
(内 初期売上)	203	189	△14	7.2%減
(内 課金売上)	114	132	18	15.7%増
(内 サプライ売上)	23	23	0	1.0%増
(内 保守売上)	82	70	△11	14.0%減
その他の事業	255	436	181	71.1%増
介護システム事業	11	169	158	1407.6%増
(内 初期売上)	3	79	75	2077.9%増
(内 課金売上)	6	9	3	52.6%増
(内 サプライ売上)	0	0	0	50.3%減
(内 保守売上)	1	81	79	6438.8%増
その他の事業	244	266	22	9.4%増
調整額	△27	△28	0	0.6%増

※セグメント別の売上高は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

I . vi . 調剤システム事業

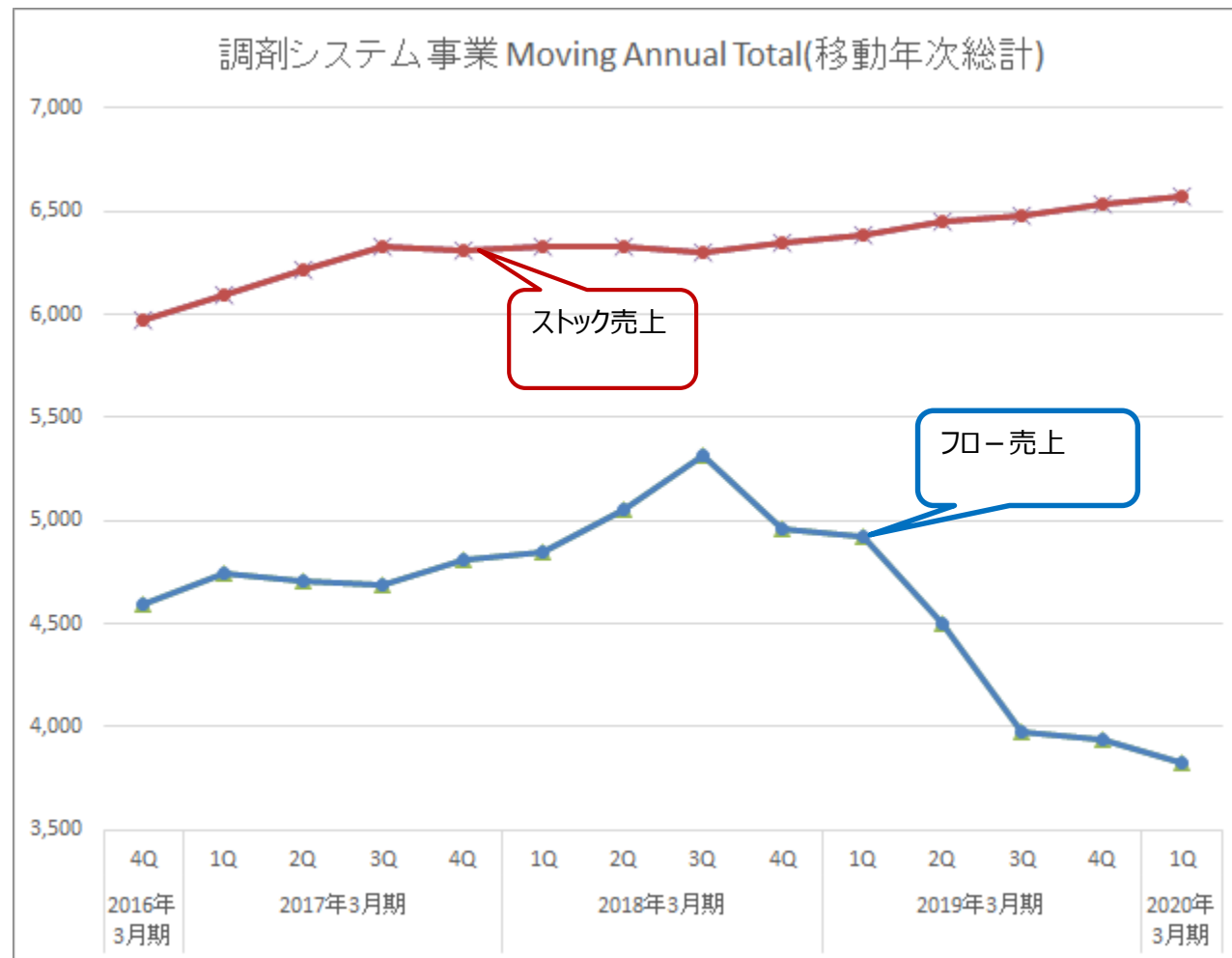
四半期別売上推移（単位：百万円）



	2016年3月期				2017年3月期				2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
初期売上	768	1,365	1,055	1,409	920	1,319	1,037	1,536	953	1,532	1,297	1,179	919	1,102	776	1,144	801
課金売上	862	866	884	907	928	925	951	910	946	920	948	964	969	964	972	987	989
サプライ&保守売上	578	575	634	668	636	630	686	642	638	634	667	630	652	657	675	659	668

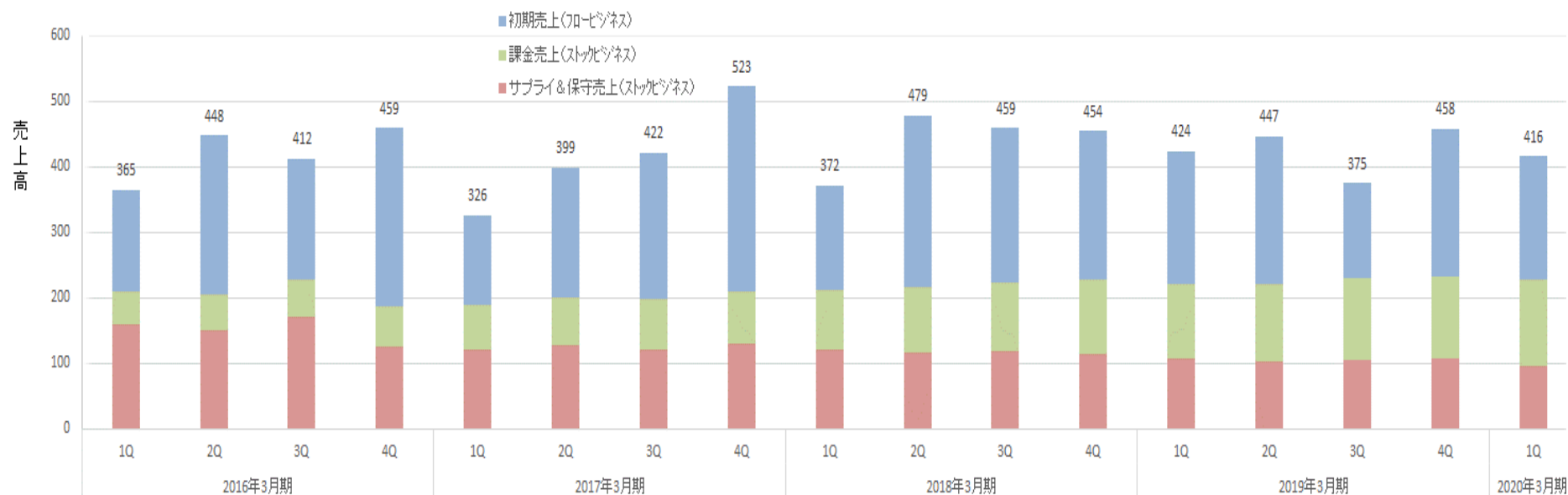
I . vi . 調剤システム事業

Moving Annual Total (単位：百万円)



I . vii. 医科システム事業

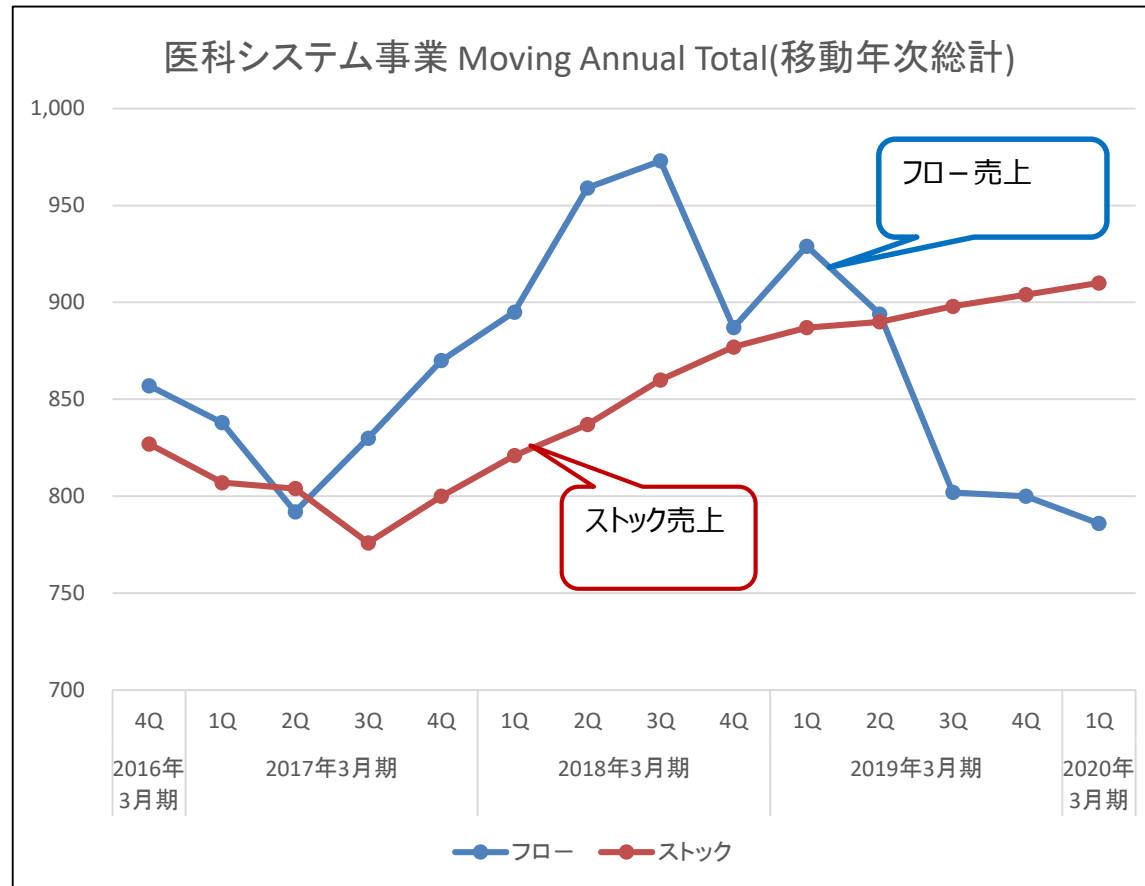
四半期別売上推移（単位：百万円）



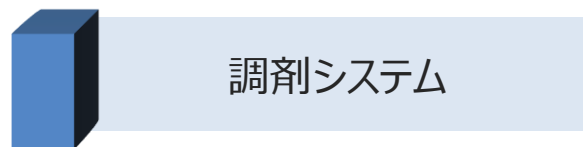
	2016年3月期				2017年3月期				2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
初期売上	155	244	185	273	136	198	223	313	161	262	237	227	203	227	145	225	189
課金売上	51	53	56	61	70	73	78	80	91	101	104	113	115	118	126	127	132
サプライ&保守売上	159	151	171	125	120	128	121	130	120	116	118	114	106	102	104	106	95

I . vii. 医科システム事業

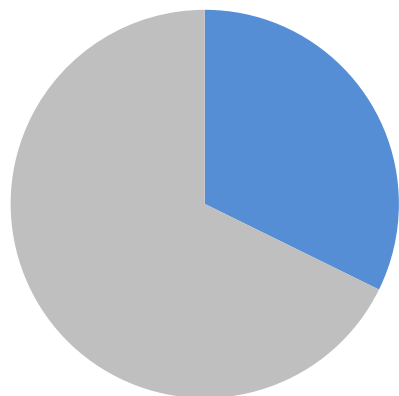
Moving Annual Total (単位：百万円)



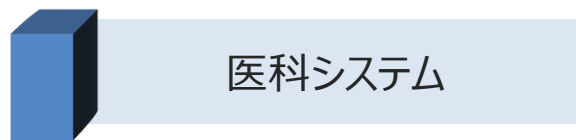
I . viii. 当社シェアならびにお客様数



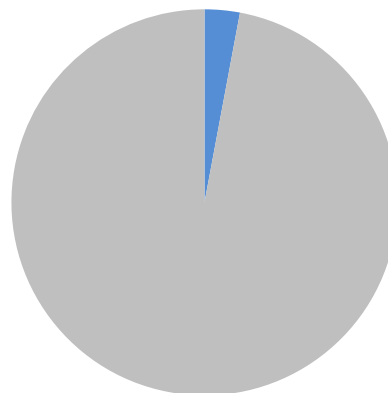
シェア 32.3%



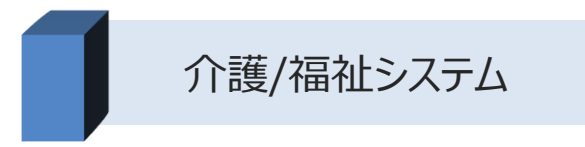
当社お客様 : 16,137件
対象母数 : 50,000件
中期計画目標 : 25,000件



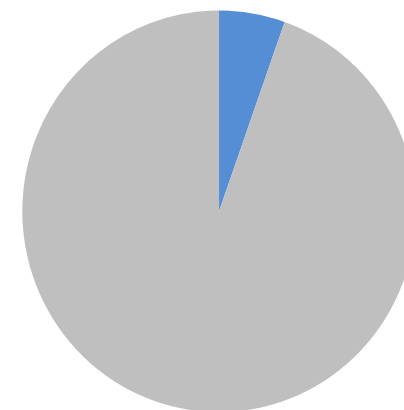
シェア 2.9%



当社お客様 : 2,650件
対象母数 : 90,000件
中期計画目標 : 10,000件



シェア 5.4%



当社お客様 : 13,500件
対象母数 : 250,000件
中期計画目標 : 10,000件

※1 当社お客様件数は当社が販売しているシステム製品のお客様数になります。

※2 調剤・医科の対象母数は、当社が製品販売先として対象数を独自に設定したものであり、実際に登録されている薬局数、診療所数とは異なります。

※3 中期計画目標は、2018年5月に公表したものです。

(2019年6月30日現在)

市場環境

調剤市場

- 2018年4月 診療報酬・介護報酬 同時改定の影響により、大手薬局チェーンの薬局事業は、軒並み減収減益
- 薬局事業環境の変化により、大手薬局チェーンが相次ぎ持株会社体制へ移行、各社M & A等の組織再編成を急ぐ
- 薬品卸各社との新しい薬価に対応した仕切り価格交渉で、薬局経営がより厳しく（流通改善がトラン）
- 薬剤師以外のピッキングや一包化「薬剤師の指示に基づく」実施が可能
（厚生労働省医薬・生活衛生局総務課は2019年4月2日付で、都道府県宛に通知）

医科市場

- 政府は、オンライン診療の普及拡大を目指す取組を発信するも伸び悩み
⇒オンライン診療……規制改革会議が診療報酬の値上げを提言
- 診療所における電子カルテ普及率 4割超

介護/福祉市場

- 病院の入院ベッド数の削減と、高齢化に伴い、新規施設の増加による成長市場
- 大規模チェーン介護施設の増加
- 高齢者と障害児者が同一の事業所でサービスを受けやすくするため共生型サービスが新設

主な取り組み

- 新製品（MAPsシリーズ）による新規顧客・他社リプレイスの促進
- EMソリューション、エムウィンソフトの資産を活かした介護/福祉市場への積極的営業展開
- 介護/福祉事業 MAPs for NURSING CAREの開発着手及び製品競争力の強化
- 共通エンジンのOEM提供による業界の標準化及びコストダウンの貢献
- ブランディングへの積極的な投資
- マーケティング活動の積極的展開
- 拠点営業のリソースを医科・介護/福祉市場へシフト
- グローリー(株)と処方箋入力支援システムで協業（2019年10月より提供開始）
- 働き方改革の推進と業務生産性向上



Ⅱ. iii. 今後の見通し(連結業績)

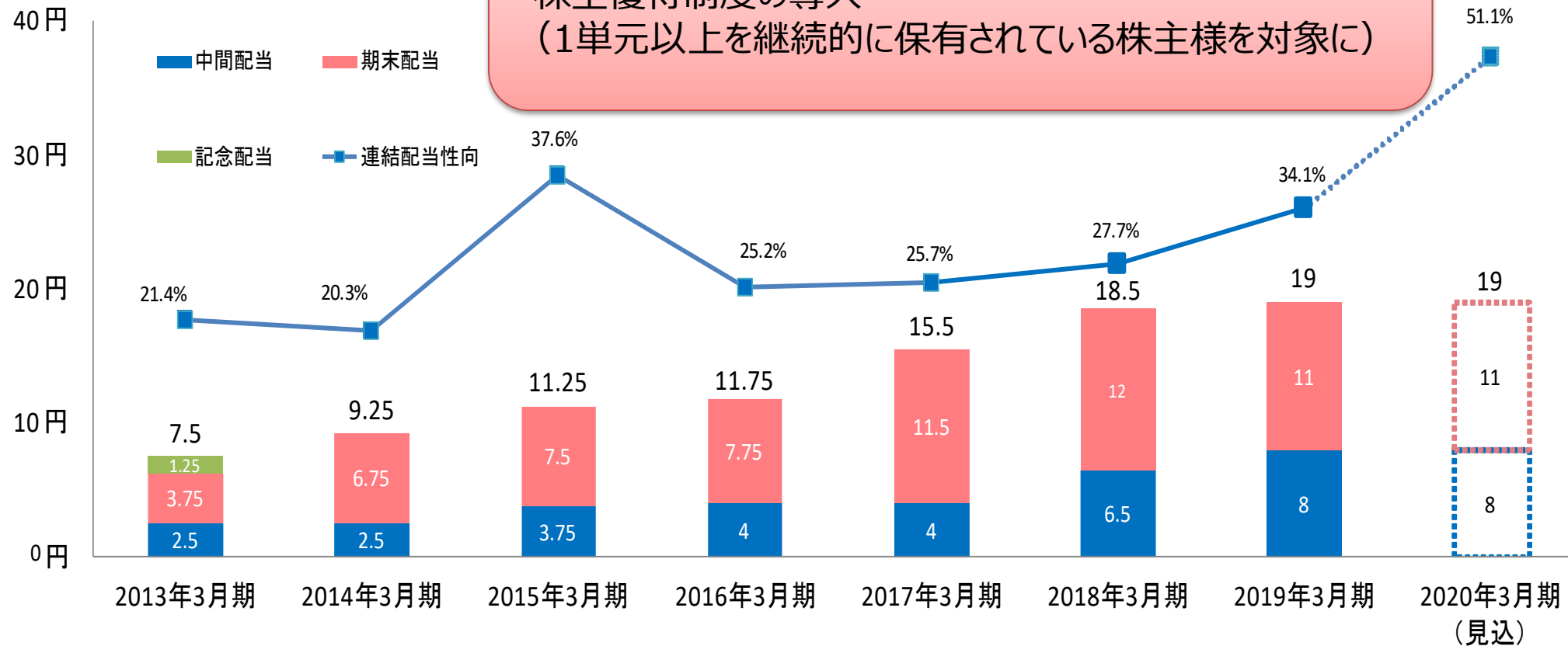
(百万円)

	2019年3月期 実績	2020年3月期 通期予想	前年実績比
売上高	13,133	13,174	0.3%
調剤システム事業	10,476	9,423	△10.1%
医科システム事業	1,704	2,202	29.2%
その他の事業	1,063	1,648	55.0%
調整額	△ 109	△ 99	△9.3%
営業利益	2,622	1,358	△48.2%
調剤システム事業	2,389	1,086	△54.5%
医科システム事業	239	258	7.9%
その他の事業	0	20	-
調整額	△ 7	△ 7	△2.8%
経常利益	3,248	1,980	△39.1%
当期純利益	1,971	1,307	△33.7%

※セグメント別の売上高及び営業利益又は営業損失は、セグメント間の内部取引消去前の金額であります。

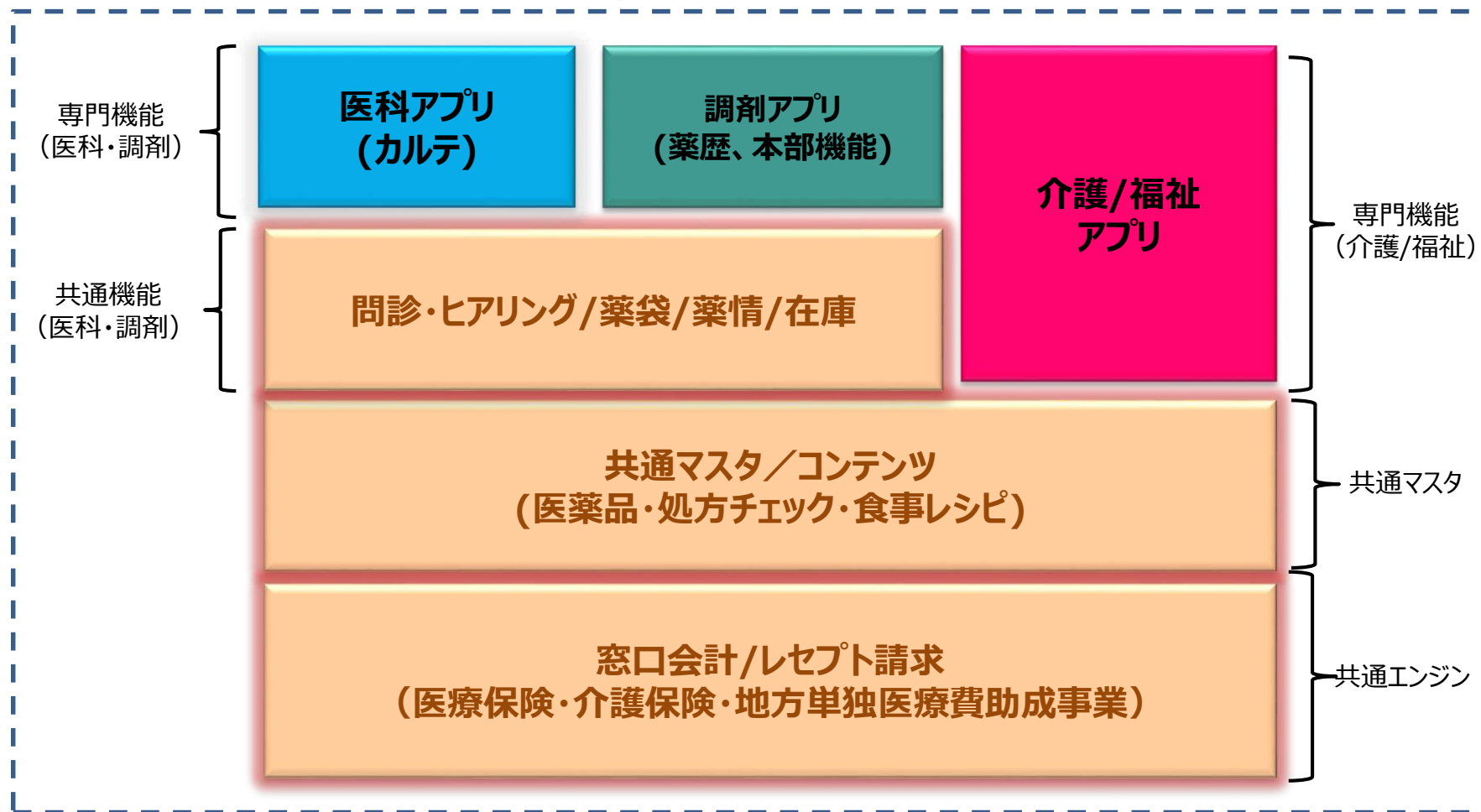
Ⅱ.iv. 株主還元

- ・ROEを重視しつつ、配当性向 30% を目標
- ・株主優待制度の導入
(1単元以上を継続的に保有されている株主様を対象に)



※1 当社は、2016年4月1日付け及び2018年3月1日付けで、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。上記では2013年3月期の期首にそれぞれの株式分割が行われたものと仮定して表記しております。

Ⅱ. v . 共通情報システム基盤



「MAPsシリーズ」は

医療・調剤・介護/福祉分野の垣根を超えた業界初の「共通情報システム基盤」です。

「共通情報システム基盤」は、下記の特長を有します。

- ヘルスケア分野(医療・調剤・介護/福祉)におけるシステム一体化、クラウドシステム
- 医療(病院/診療所)・調剤・介護/福祉従事者間での連携が可能
- ご希望機器の調達・操作習得・導入設定等をセルフサービス化し、お客様の導入時負担を軽減
- 「かかりつけ(患者様に寄り添う)」と「診療科目ごとの専門性」を兼ね備えた問診・ヒアリング機能
- 最新技術を活用したサジェスト機能 (お客様に対して、システムからの提案機能)
- カルテや薬歴などの作成支援機能
- 初期ライセンス費用無料、月額費用の低価格化を実現し、お客様の負担を軽減

◇ お問い合わせ先

株式会社 E Mシステムズ
経営企画部 IR担当

〒532-0003
大阪市淀川区宮原1-6-1
新大阪ブリックビル

TEL : 06-6397-1998

FAX : 06-6397-1890



本説明資料に記載されている内容は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。将来発生する事象等により内容に変更が生じた場合も、当社が更新や変更の義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる将来の見通しに関する部分は、多分に不確定な要素を含んでいるため、実際の業績等は、様々な要因により、大きく異なる可能性があることをご了承ください。